

第1回「北海道 Society5.0 懇談会」 開催概要

- 1 日 時 令和元年10月16日(水) 10:00~12:00
- 2 場 所 札幌ガーデンパレス 2階 孔雀の間
- 3 出席者 別添「出席者名簿」のとおり
- 4 議 題 別添「次第」のとおり
- 5 議 事

- 議事1 「北海道 Society5.0 懇談会」設置について、本日の懇談会の進め方について

・事務局(北海道)から説明(資料1~3)

- 議事2 「Society5.0時代の地方」について

・総務省北海道総合通信局情報通信部長 臼田 昇氏から説明(資料4)

- 議事3 ICTを活用した北海道の未来社会に関するプレゼンテーション

- ・山本委員から「ソサエティ 5.0は北海道から」について説明(資料5)
- ・岸上委員から「2030年の北海道」について説明(資料6)
- ・梶井委員から「冬季スポーツを様々な工学分野から科学する」について説明(資料7)
- ・藤野委員から「北海道 5.0時代を目指して」について説明(資料8)

- 議事4 意見交換

【主な意見】

- ・どのような北海道の未来が描けるか、ゴールを共有できれば、北海道がフロントランナーになれる。
- ・これからの10年はAI、IoTが当たり前になる。AIが補助できることを探すことがゴールとなる。
- ・一次産業に加え、雪、食、観光など、北海道らしさや優位性が重要。
- ・一次産業に従事するには、地方に住まなければならない。住みづらくない地方、不便ではない地方を創ることが重要。
- ・行政の規制でできないことが多い。北海道のSociety5.0を進める上で、規制改革など、道としての気概をもって取り組んで欲しい。

- 議事5 今後の進め方について

・事務局(北海道)から説明(資料9)